

□月刊神戸っ子30周年記念□

<小磯良平遺作展によせて>

画家小磯良平

IV 多様化する主題

1946—1953年

山野英嗣

<兵庫県立近代美術館>

良平

1903-1988

太平洋戦争は終結を迎えたが、わが国の都市は焦土と化して、神戸にあった小磯良平もまた家を失い、しばらくは家族を連れて仮住まいを続ける日々を送らねばならなかった。だがそんな生活の中にも、漸く安らぎが感じられるひとときも舞い戻ってくる。

終戦の翌年に描かれた《二人の少女》では、画家の眼が愛する二人の娘にほのぼのとした温かさをもって向けられ、再び共に生きることのできる喜びが実感されているようでもある。《二人の少女》に小磯良平がいかに思い入れをこめていたかは、生涯この作品を手放さずにアトリエに残し続けていたことから窺えよう。小磯良平は前年にも二人の娘を描いているが、特にこの頃には、夫人をモデルにした《K夫人像》など、家族の肖像の図が目につく。肖像といえは小磯良平には、第三章に含まれている一九四四（昭和十九）年作の《池長孟肖像》というすぐれた作品をはじめとして、祖母の甥にあたる《小寺謙吉像》など男性肖像画も少なくない。

肖像画という性格から、恐らくは注文を受けて描いた場合が多いのであろうが、今日でも、意外なところ、で小磯良平画になる肖像画を見つけることがある。美術学校時代にも父親の肖像を描いたりしているが、男性肖像画に着手しはじめるのも、大体一九四五（昭和二〇）年前後あたりからと見ていいだろう。

中でも異色の男性肖像画として、一九五〇（昭和二五）年の《O博士像》がある。これからはじまろうとする大手術の執刀を前に、緊張の瞬間を鮮かに写し出したこの作品は、色彩面においても、白色を前面に押し出したことで新しい表現性の獲得を目標んだ意欲作である。白色系統の多様化の兆しが見られる人物像としては、すでに一九四八（昭和二三）年に制作された《少女像》が挙げられるが、戦前からもバレエのコスチュームなどを通して、白色は小磯良平が好んで用いた色のひとつではあった。

ところでコスチュームについては、小磯良平は次のよ



二人の少女 1946

見える。そして、この作品が描かれた翌年（一九四九）、小磯良平は晩年までの作品制作の拠点となるアトリエを武田長兵衛の尽力を得て新築し、文字通り本格的な活動を再開する体制を整えてゆく。

この時代、アトリエを新たに得て最も力を入れはじめたのが「裸婦」の連作だと思われる。その代表作が一九五一（昭和二六）年の《横向裸婦》である。背後に葡萄の葉が描き込まれ、あたかも戸外での情景をクローズアップしたかのような感のある作品だが、裸婦は間違いなくアトリエで描かれたものだろう。小磯良平はしばしば構想を練る段階で、複数の異なったイメージを巧みに合成し、ひとつの画面にまとめ上げるといった操作を行う。あの《斉唱》の作品も、現実の場面を写し出したものではなく、実際はモデルは二人だといわれ、その二人のモデルを組み合わせることによって完成されているのであった。同様の試みは、他の多くの作品でも行われていることなのである。蛇足になるが、この《横向裸婦》は、同じ葡萄の木に裸体の人物を配するという点において、金山平三の一九二六（大正十五）年の《秋》と題された作品を思い起こさせもする。裸体の女性像と男性像という違いはあるにしても、色調も似かよっている。実はこ

うな興味深い文章を残している。すなわち「私はむしろコスチュームの人物に終始惹かれていた。踊り子を描く場合もそのコスチュームに関心があった。踊り子を描くといってもプロのパレリーナを描くのではない。アトリエで、多少パレエの心得のある普通のお嬢さんにパレリーナのコスチュームを着けてもらって描く。《練習場の踊り子達》などもそうした作品のひとつだった。パレエのコスチュームばかりではなく、宝塚の衣裳などでも気に入ったものを見つけると頼んで借りて来て描いた踊り子の作品もあった」と書いているのである。「踊り子を描く場合もそのコスチュームに関心があった」といってばからぬ小磯良平であるが、それらのパレエのコスチュームも、すべてが白色系統のものであった。しかし、はじめて鮮やかな色で染められたコスチュームの踊り子は大胆に取り上げたのが《ダンススーズ》である。

例えば、先にも紹介した《K夫人像》でも、戦前作には見られなかった装飾性の強いコスチュームが採用されていたが、この《ダンススーズ》のモデルがまとうコスチュームは、小磯良平の生涯を通じて、最も華やかな印象を与えるものであろう。この作品などからは、最早戦時中に味わった心の痛みは完全に払拭されたかのように



K夫人像 1947



母子像 1951

の《秋》も、《T嬢の像》と同じ第7回帝展出品作であった。この事実もあえて付記しておきたいと思う。

さてこの時代にはまた、兵庫県出石町へ出かけ、その出石焼の窯元を素早く記録に留めた珍しい作品を制作したり、アトリエを得たことが契機となっているのだろうか、静物にも一段と力のこもった力作を発表して、描く主題が多様化する兆しも現れてくる。そしてその主題は一九五〇年代初頭から、幾つかの振幅を経て、大テーマへと収斂されていることに気づく。そのテーマが、働き生きる人間たちの姿を浮き彫りにしたものであった。

この大テーマは現実には、神戸銀行から依頼を受けて制作した一九五三（昭和二八）年の《働く人》となって目の見えるが、小磯良平畢生のこの超大作（194cm×419cm）

は、現在も太陽神戸三井銀行神戸本部ビルのロビーで公開されている。

小磯良平の、戦後の一九五〇年代に顕著となる主題への取り組みで、最も特徴的なことは男性像、男性裸体群像という新たなモチーフが登場してくることである。男性像の描写は、多分あの一連の戦争記録画の制作において、無意識のうちにも体得されたモチーフであったのかもしれない。しかし小磯良平はこの戦争での体験を踏まえ、あえて形容すれば、より普遍的な「聖なる」人間像の開拓を企てようとしていたのだと思えてならない。それがほとんど原初的ともいえる男性の裸体像によって、労働を賛美するモチーフの発見へ繋がっていったと考えられはしないか。加えて新しい生命を育くむ母と子の像も、《母子像》や、明らかに《働く人》の油彩習作の一点と思われる《母子像》などの作品を通して、この時代の小磯良平の心を捉えたテーマであったことがわかる。《働く人》はその集大成として位置づけられる作品なのである。



母子像 1953

ORTHODONTICS (オーソドンティックス:矯正歯科) という英語は、ギリシア語のORTHO (正しい;まっすぐな)と、DONS (歯) から由来しています

美しい歯並びは お口の健康のキーポイント

吉田 建美院長に聞く

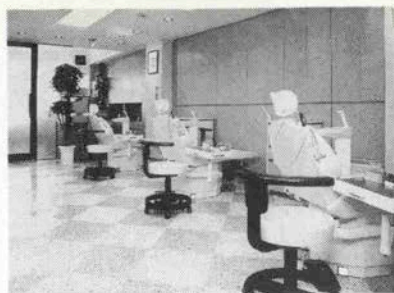
<矯正歯科専門医・歯学博士>

—前回(6月号)に引き続き、「歯並びの矯正」について伺いました。まず、矯正治療は具体的にどのような手順ですすめられますか？

「まず、初診相談の際に患者さんの質問を含めているとお話し致します。さらに詳しくは後日、検査(各種のレントゲン写真や、歯型などをとって分析します)を行い、これらをもとに診断し、どこがどのように悪くて、そのためにはどんな治療がもっとも良いのか、どの程度まで治るのか、そして治療期間などについて説明します。十分になつくと戴いた上で、矯正装置をつけ、平均して約3~4週間に一度位の頻度で調節し治療を進めます。症状によっては、装置をつけずに数カ月ごとに観察し、様子を見る場合もあります。」

—歯並びを治したあと、後戻りしませんか？

「歯並びがきれいになった後、すぐに装置をはずして放置しますと歯は元の不正な位置に戻ろうとしますので、それを防ぐための簡単な装置(保定装置)を一定の期間つけておくことが必要です。この間に歯並びは安定



して戻りにくくなります。」

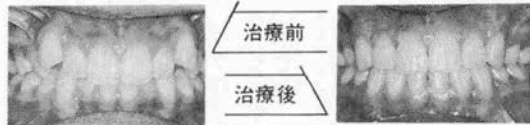
—矯正治療のために永久歯を幾つか抜く場合があると聞いたことがありますか？

「乱杭い歯の程度がひどい時とか、上または下、あるいは上下両方の前歯が突き出し過ぎて、噛み合わせ・口元が悪いような場合に、たとえば、小白歯(真ん中から奥に向かって4あるいは5番目の歯)を抜いて治療することがあります。歯を抜いた後に出来る隙間は治療が進むにつれて無くなりますし、他の歯が弱くなることもありませんので、心配はいりません。」

—矯正装置はどのような種類がありますか？

「実にさまざまな装置があります。自分でとりはず出来るのもあれば、歯のひとつひとつに小さな装置をはりつけて、それらにワイヤー(細いはりがね)を通して歯を動かしていくものもあります。大人の患者さんで装置が外から見ると困る方には、装置を歯の裏側につけるタイプもあります。また、成長期の患者さんには、下あご、あるいは、上あごの成長をコントロールするような装置もあります。症状に応じてこれらを使い分けます。」

(12月号へ続く)



吉田矯正歯科クリニック (阪急三宮駅東口北側 ☎078-332-5735)

話題のひろば

<I>

'91むさびカーニバル賑やかに

□兵庫支部創立四十周年



オールディーズで大騒ぎ（左上）石永兵庫支部長挨拶（右上）参加者全員勢揃い（下）

武蔵野美術大学校友会兵庫支部創立四十周年記念、「'91むさびカーニバル」が八月十一日、ポートピアホテル・あじさいの間で、約60名の参加者を集めて開催された。

自由にして、すべての校友が参加し得る会則、会費に縛られない組織として、地域文化に根ざした活動を行なってきた兵庫支部。今回のサマーカーニバルは、その四十周年の記念すべき年としての懇親会。

結成当初からの世話役、佐藤廉さんは、「兵庫支部のメンバーには、全国的にも質・量ともに有数の卒業生がいる。兵庫県の『むさび』は誇りを持ってほしい」と挨拶。

また支部長を務める石永皓一郎さんは、「二年に一度は、美大らしい展覧会を開いています。美大だからって美術関係の仕事をしている者ばかりじゃありません。この会は、飲んで、騒いで、遊ぶうやないかというもので、私なんか、むさびやなくて『ムチャビ』ですわ」と笑う。

カーニバルは、バンド演奏、せり市、ゲーム大会などで賑やかに盛り上がった。

また「美大らしい展覧会」、「'91ムサビ展」は、十一月下旬、サンチカホールで開催する予定。

話題のひろば

<II>

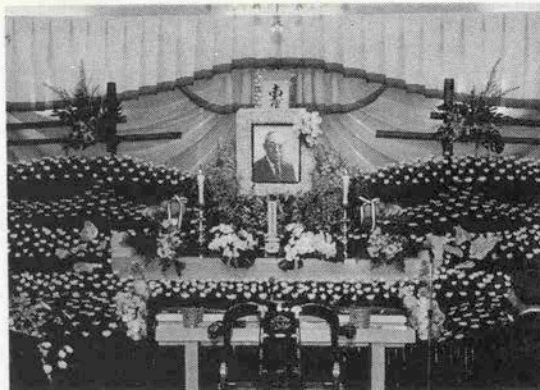
□ モードピアオープン4周年に

ヴィクトリア ガーデン誕生



左上/VITTORIA、ヴィクトリアガーデン/右上は華やかなビアパーティ
右下/ハワイアンダンスを皆で/下中・川上会長お出迎え/下左・除幕式。

「モードピアオープンの4周年に
当り、花園の空に舞う女神群像の
庭を、そのシンボル像(VITT
ORIA新谷琇紀制作)の名をと
って、ヴィクトリア・ガーデン」
と名付けました。真夏の夜のビア
パーティを開いてフアッシュンタ
ウンの活性化になれば幸せです」
と、オールスタイルグループの
会長川上勉さんが、8月7日午後
6時より、ガーデンパーティを主
催。約500名が、花と緑と彫刻と、
かがり火のトロピカルな風情の中
で、花のレイをかけ、レストランフ
オグシテイダイナー(列車食堂)の
味とビールで集いは盛り上った。
当夜は「ヴィクトリア・ガデー
ン」の命名式が、村上和子さんの
司会、女性10人の序幕で始まり、
スポットライトをあげたVIT
ORIAは、愛の讃歌を詩うかの
よう。ファンファーレは塚シテイ
オペラのメンバーが高らかに声を
あげ、数々の名曲を披露。
続いてルナ住本、プラウニ最世
子のハワイアンダンスと唄で、花
園は揺れ、「ヴィクトリア・ガ
デン」の楽しさを倍増。フアッ
シオンタウンの鬼塚喜八郎村長、ポ
ートピアホテルの中内力夫妻、大
丸専務の長澤昭夫妻、オールスタ
イルの中田社長夫妻、望月美佐、
新谷琇紀、鈴木神大教授夫妻など
フアッシュンナブルな集いだった。



●金井元彦元知事（現県立近代美術館長）と悲しいお別れ

兵庫能福寺の大佛つあん奉賛会長として、開眼供養の式典でお元気だった金井元彦元兵庫県知事が8月7日他界され、8日にご遺言にもとづいて能福寺で御葬儀が。

高潔なお人柄を慕って約3,000人が冥福を祈った。



●「夕暮れ忌」一故足立巻一さんを偲んで

足立巻一さんが亡くなられて6回目の夏。8月3日（土）3時～天一坊にて約100名の人々が足立さんを偲んで集った。今年は大谷晃一さんの講演で、故人の生前のお人柄を思わせる和やかな雰囲気の家となった。



●第5回メリケン地蔵尊にシャンソン初登場

8月18日の日曜日の夜6時から、メリケン地蔵尊（神戸港を考える会／主催）も第5回目を迎え、大竜寺の井上仁生師が法要。今回はシャンソンの堀郁子さんが初登場。懐しい盆踊り（河野竜子師指導）や、精霊流しに人気が集まった。



●日航機墜落事故で散った土居さんをしのぶ

大月真珠のキャリアウーマンとして、真珠業界、ファッション業界で活躍した土居満代さんが日航機の事故で他界して早や7回忌。8月2日の夜、ポートピアホテル 楽景園で、約50人が集いしのぶ会が開かれた。

9月13日～15日

ロマン舎・新神戸オリエンタル劇場
で“おきなわららばい”上演

リズムにのって

女優 野川由美子 に聞く



■ 天 井 棧 敷

逢坂勉の作・演出によるロマン舎のオリジナル「おきなわららばい」が、9月13日～15日まで、新神戸オリエンタル劇場で、第3回目の公演を打つ。

主演女優は野川由美子。逢坂勉夫人でもあるが、大村崑との共演で東京（9月6日）、和歌山、神戸、北海道、福島を廻る。京都育ちで、芦屋住いの長かった

野川さんの神戸公演は、「夏休みに親許へ帰省して興業を持つ気分」というリラックサした雰囲気。神戸出身で、現在は池田に住む大村崑さんとは、高校時代に「笑いの王国」の京都公演で、袖から舞台を見てウラを手伝っていたという古いつきあい。3年目のロマン

舎公演の前に、京都「大文字」の夜、三次元放送（KBR）の出演の前にインタビュー。

「京育ちの野川さん、大文字は懐かしいでしょう。」

「私達は、赤ん坊の頃からおじいちゃんと一緒に「お精霊さん」とご先祖さんの魂を沈める送り火やと、静かに押んでいました。」

五山全火を、キャーキャーワーワーきれいきれい、ショー化され、観光化されると、まあ京都の活性化で賑やかになって、ええことやけれど、京都の人にとっては

沈魂の夜やとしか、どう聞かれてもいいようがないですね。

——ロマン舎も神戸3年目でですねええ、自主公演を初めて12回目。いつも税務所へ行きますと、何でもこんなにもうからへんことやるんですか（笑）でも、今の世の中、何か云わへんと、ハイ次、ハイ次と才能の切り売りで終わってしまってます。毎日毎日のニュースを見てみると、戦後45年日本は何をしてきたんやろうと思うんです。だから、これだけは、ちゃんというかなアカンと思うことをお芝居を通していうて行きたいんです。

——芝居づくりが家族的ですね。ロマン舎に入って芝居をやる若い人の眼の色が変わる。芝居は一人では出来ません。みんなでヤグラを組み立てて行くので、連帯感と集中力と、上下関係をはっきりさせてやっています。大道具、小道具、衣裳、舞台転換、それに衣裳も洗濯して次の公演に使えるように徹底してやるので、表と裏の動きを稽古の時からやって、全体の芝居のリズムを全部身につけて、リズムにのって芝居をやるというのがロマン舎の方法論です。よそへ行ってもお行儀がよいとほめられています。ロマン舎のいいねいな芝居をぜひ今後もお楽しみください。

K.F.S. NEWS 155

KFSサロンついに実現!!

平成3年度の総会も7月19日 皆様のおかげをもちまして無事開催できましたことを厚く御礼申し上げます。会長の改選につきましても、今期も続投せよと会長に任命されましたことを誇りとし、前年に勝るよう鋭意努力をいたす所存でございます。つきましては会員諸兄の絶大なご協力をお願いいたします。

皆様ご存じのことと思いますが、本年5月「神戸ファッション協会」が発足致し、私共KFSも参与として協力させて頂くことになりました。国際シンポジウムの地元開催、神戸ファッションフェスティバル(KFF)等、種々行事が開かれることと思っておりますので皆様の御参加よろしくお願いいたします。

永年の懸案でありました、「KFSサロン」もホテルゴーフルリッツの15F「サロンデリブロ」にて月1回開催することになりました。皆様に参加して頂くことにより、尚いっそう会の発展があります。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

田中 謙司(会長)

●平成3年度KFS役員決定

去る7月19日(金)ホテルゴーフルリッツにおいて総会が開かれました。

決定しました新役員の方を紹介します

- 会長 田中謙司氏
副会長 高橋克彦氏 大内信行氏
石原暁美さん
書記 兼古啓嗣氏 加納 勝氏
佐藤良子さん
会計 村岡 圭さん 木庭廣知氏



ホテルゴーフルリッツにて

●9月マンスリーサロンのお知らせ

とき 9月20日(金)午後6時30分
場所 勤労会館301号室
テーマ 会員によるトーク

なるべくたくさんの方にお集まり頂き、活発なトークにしましょう。

●10月一般公開講座



立亀長三氏

とき 10月24日(木)午後6時30分
場所 三宮センタープラザ16F 中小企業指導センター

講師 立亀長三氏
テーマ '92春夏ファッション
会費 会員無料 一般2000円

<私たち新入会員です>

油絵を独学で始め、独自の色彩、特に、赤、青、黄でファンタジ的な世界を描いています。



いしだかずみさん

県立こども病院に100号の作品を寄贈しています。どうぞ宜しくお願い致します。



高橋 泉さん

芦屋朝日カルチャーセンターで、ドライバー教室の講師をしています。オシャレ上手で素敵な先輩方に囲まれて、ドキドキしています。

KOBE FUKUSHI

神戸を
福祉の街に難民の心の病について
報告する植本氏

橋本 明

（社団法人家庭看護
促進協会事務局長）

KOBE

FUKUSHI

難民にとって日本で暮らしは？

海外から日本へ来て働き、生活をする外国人が増えてきた。留学生や研修生を始め、中国からの帰国者、インドシナ難民、東南アジアや南米からの出稼ぎ労働者たちの数は今後ますます多くなるであろうし、それにともなつてさまざまな問題も目立ちはじめた。

7月20日に兵庫県ソーシャルワーカー協会が「在日外国人の医療と生活の問題——ベトナム難民問題をを通して」というテーマで講演とシンポジウムを開いた。

「精神科医師の立場から」と題して講演をした神戸大学医学部の植本雅治氏は、「ベトナム難民や出稼ぎ労働者、中国からの帰国者たちは①日本語の微妙なニュアンスがわからない②3Kの肉体的労働が多く、経済的に困難③人間関係がうまくいかない。④今まで住んでいた環境（国、土地、家など）を離れる不安⑤これまでの悲惨な体験（インドシナ難民）による心の傷などからストレスがたまり、心の病に陥るようになる。若い人は急性精神病に、中年以降の人は慢性の抑鬱状態とな

り、突然の自殺に結びつくこともある」という。インドシナ難民は現在日本に五、六千人いるが、来日して10カ月から12カ月で気分がもつとも落ちこむ人が多い。中国系の人は非中国系の人よりも、単身者よりも家族といっしょの人の方が安定し、また社会的な援助が多い程早く安定する。心の病を治療するために入院すると、留学やビジネスで来日している人、つまり帰る国がある人は三日〜二十日ぐらいの短期入院ですむが、帰国できない人の場合は退院の話がでるようになると退院後の生活不安から心気症状がでてきてまた悪くなってしまうことがある。植本氏は、病院から社会へ出るまでの間に適応訓練のできる中間的な場所がぜひ必要と考えている。

シンポジウムでは須磨福祉事務所のケースワーカーである塩津多恵子さんが生活保護を受けているベトナム難民の家族がかかえているさまざまな問題を報告。今年の4月現在、神戸市内には四七六人のベトナム人がいるが、そのうち一七〇人が生活保護を受給しており、ほとんどが須磨区と長

田区に集中している。多くが零細なケミカルシューズの工場で働いており、重労働で低収入。住宅も古くて暗い、衛生状態の悪い場所で孤立して住んでいる。割高な国民健康保険には加入していない人も多く、慢性的な心身の病気をかかえている。

日本語がよく読めないため医療機関に行った時大変困るので通訳や各国語で対応できる工夫がいる。塩津さんは「地域に情報交換をしたり、ベトナム料理ができる場所がほしい。」とのべ、日本人は彼らに「貧しさに耐えてがんばっている難民像」をいだいているが、この「かわいそうな難民像」という先入観を越えることが彼らへの理解と援助に必要と報告。

姫路定住促進センター難民相談員の中野清子さんは「兵庫県は定住難民が日本で三番めに多い。彼らに出会ったら声をかけてあげてほしい。にっこりと、そしてゆっくりと話してあげて下さい。身近かなところから相互理解への窓口を開いてほしい。」



上・医療や生活について様々な問題が出された
下・市内の零細な工場で働く難民が多い

行政には、ベトナム人としての誇りや文化を大切にすることも考えて援助してほしい」と話した。

ところで、昨年神戸市灘区に住み、市内の日本語学校に通っていたスリランカ人の就学生がくも膜下出血で倒れて入院し治療を受けた時、神戸市が生活保護法に基づいて治療費を公費負担したところ厚生省から治療費の支払いを取り消すようにとの指示があった。そしてこの春京都市に住むフィリピン女性がやはりくも膜下出血で入院し、緊急の開頭手術を受けたが、在留期限を超えて働いていたことから国は彼女の医療費の公費負担を拒み続けている。「定住者以外の外国人には生活保護を適用しない」という指示を昨秋出したため、日本にいる非定住外国人（留学生、超過在留者、旅行者など）には患者のたらい回しや診療拒否という事態も起こり始めているという。湾岸戦争に百億ドルを超える資金をポンと出しながら国内の非定住外国人の医療費の負担は拒否する論理は納得がいけない。この国が本当に豊かな国なのかどうか。外国人の眼にはどう映っているのだろうか。

フィリピン女性の医療扶助についての新聞報道（朝日新聞）

子供を大学にと来日
2年余…クモ膜下出血

不法滞在 比女性の胸病がもうもの



日本と
アジア

国は一人あめたらどうなる…
自治体へも保護取り消しを指導

【東京10日朝日新聞】フィリピン人の女性、日本に不法滞在して2年余、子供を連れて来日し、大学に通っていたが、クモ膜下出血で倒れて入院し、治療費を公費負担したところ厚生省から治療費の支払いを取り消すようにとの指示があった。そしてこの春京都市に住むフィリピン女性がやはりくも膜下出血で入院し、緊急の開頭手術を受けたが、在留期限を超えて働いていたことから国は彼女の医療費の公費負担を拒み続けている。「定住者以外の外国人には生活保護を適用しない」という指示を昨秋出したため、日本にいる非定住外国人（留学生、超過在留者、旅行者など）には患者のたらい回しや診療拒否という事態も起こり始めているという。湾岸戦争に百億ドルを超える資金をポンと出しながら国内の非定住外国人の医療費の負担は拒否する論理は納得がいけない。この国が本当に豊かな国なのかどうか。外国人の眼にはどう映っているのだろうか。



七月二十三、二十四両日、今年も有馬のカーニバルが盛大に催されたが、「有馬銀座」の両脇に並ぶ出店の中に、ひととき目立つ緑の怪物が出現！ギョロツとした大きな目、とがった口、そして頭の上にはお皿……。北海道の定山溪温泉のシンボル、かっぱを形づくった物産店だ。定山溪温泉青年部の一行は初日の三時に有馬に到着。有馬を見学した後、懇親会そして夜はカーニバル参加と忙しいスケジュールをこなした。

定山溪と有馬が姉妹提携盟約を結んだのは昭和四十八年の五月。以来お互いに行来きをして親交を深めてきた。札幌からバスで一時間十分の定山溪温泉、三ノ宮からバスで四十分の有馬温泉、双方とも都心から、そう離れてはいない。又自然に育かれた歴史ある温泉という点でも似通っている。が、神代の昔より存在

有馬のカーニバルにも参加
定山溪温泉青年部
in 有馬PAPT(Ⅰ)

湯の街
見聞録



▲定山溪の主「かっぱ」。
8月上旬には伝統の「かっぱ祭り」が盛大に催される。



有馬のカーニバルにも登場▶

結婚式場を完備しています



伝統と格式を誇る

兵庫

向陽閣

景勝高台の近代旅館

TEL (078) 904-0501

敷地内から湧きでる
日本最古の温泉「有馬温泉」

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295

温泉と演芸と遊技場

有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う



TEL (078) 903-1024

水産りの街

TEL (078) 904-0551

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

が知られている有馬に、定山溪が学ぶところは多い。「観光協会青年部」もその一つだ。

懇親会は有馬温泉観光協会青年部初代リーダーの弓削さんを中心に進められた。今年三月に発足したばかりの定山溪青年部にとって、今年で十年になる有馬青年部は良いお手本。発足当時の苦労話や、運営に当たったのアドバイスを、弓削さんはとつとつと語った。

有馬青年部が発足したきっかけは



有馬御所坊にて。左上から宮西三雄さん、弓削さん、二宮さん、本間さん、宮西清さん、左下、藤川さん、青年部部長高瀬さん、副部長布村さん。弓削さん以外は定山溪青年部のメンバー。

神戸市が出した観光白書の「あぐらをかく有馬商法」という一行からだったという。弓削さんを始めたところ有馬の青年達は、伝統に頼るところの大きかった当時の有馬に危機感を覚え、若者によって有馬を変えるところを提案したのだ。しかし観光協会の中に新しい組織を、というのはいまうまいかなということも多い。

「それは二重構造になるからでしょう。青年部には青年部にしかできない事がある。頭より体を使って動くことですね。それと続けること。どんなにつまらない事でも続けることが大切なんです。有馬のカーニバルだって「今年はどうしようか」なんて言いながら続けているんですよ。」と言う弓削さんに、定山溪のメンバーも「なるほど。」

定山溪の方からは「道が狭いだけに温泉らしい情緒がある。いっそのこと車が乗り込めないようにすればよいのでは。」「箱庭のような綺麗な温泉。地域に根ざしてやっているところがうらやましい。」等の感想があった。

雄大な自然に囲まれた定山溪温泉と箱庭のような美しさを誇る有馬。お互いに刺激し合ってこれからも親睦を深めてもらいたいものだ。

(有馬御所坊にて)

スライサー
六甲有馬ロースウェー

日本最長、延々、
五キロの空中旅情。
TEL 078(891)0031

欽山は典雅な
日本風の館です
国際観光旅館



TEL (078) 904-0701代

雅ただようくつろぎの館
中の坊瑞苑
TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで
有馬グランドホテル
TEL (078) 904-0181

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



EVENT

★カフェ・モーツァルト

イン神戸

ふと耳をすますと、街のあちろちろからモーツァルトが聞こえてきます。午後の昼下がりに、おしゃれな



カフェ・ランドルト

テイタイムをお楽しみ下さい。

●北野坂カフェランドルト

日時 11月2日(土) 14:00～15:00

●ドンク三宮本店・喫茶室

日時 11月3日(日) 14:00～15:30

●ジーニアス・カフェ 神戸

日時 11月4日(月) 15:30～16:30

●ジーニアスギャラリー店

日時 11月4日(月) 15:30～16:30

NEWS

★UCCからクリームチーズスープ新発売

9月1日にUCC上島珈琲から新発売されたクリームチーズスープは、良質のクリームチーズをふんだんに使い、マイルドな口当たり仕上げたチーズ風味のスープドリンク。

忙しいビジネスマンの朝食がわりやオフィスでの昼食にぴったりの、人気のチーズスープに、人気のクリームチーズスープをプラスして、幅広い層に好まれる味に仕上がっている。190g缶入、97円。



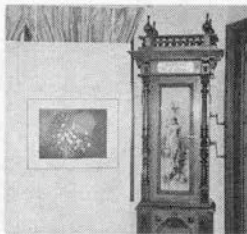
クリームチーズスープ

食時などにもピッタリ。ヘルシーブームに、人気のチーズスープをプラスして、幅広い層に好まれる味に仕上がっている。190g缶入、97円。

ART

★愛を呼ぶ花

コスモスファンタジー展
去る8月20日～25日、ファミリア北野坂ハウスにて恒例の荒木幸史「コスモスファンタジー展」が開催された。可憐でありながら、力強さと優しさを持ち合わせた花コスモスに魅力を感じ



北野坂ハウス・コスモス展

PEARL

★一花飾りの真珠一展

優美、可憐な自然からの贈り物、花と真珠。そんな2つのハーモニーが、パールプラザに優しい空間を織りなす。

展開する花は、竹網憲子さん製作のオートクチュール感



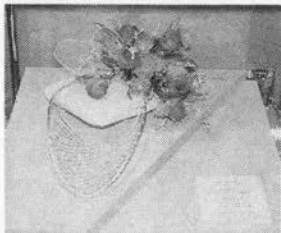
作品に囲まれる竹網憲子さん

ル感の真珠はイ



“秋の華”

じ、コスモスだけを描き続けてきた荒木氏。彼の絵の色彩はとて鮮やかで、コスモスを通して、人間の力強ささえも感じられる。そんな魅力に取り付かれたたくさんのファンが、今年も初日からつめかけていた。



受賞作品とお花

ーナショナルパールデザイ
ンコンテスト受賞作品。

「真珠を見てそのイメージに合う花を作ります。素材によって色の出方が違うので思い通りの色を出すのが大変。」と、竹網さん。

■場所 田崎パールプラザ
期間 9月20日(金)まで



●いつも、本物をコーディネート

加納勝さん<紳士服飾 代表取締役 COL(コルク)>

この道32年。「紳士服飾はライフワーク」とおっしゃる加納さん。「自分の目で確かめて、納得できるものだけをお勧めしたい。」最近の一流ブランド指向にも「本物に対する見識を持って身につけて欲しい。」と、こだわりを持ち続けるダンディーな方。



NEWS

★桂由美 ブライダル

ファッションショー
新神戸オリエンタルホテルで8月11日に行われた恒例のブライダルフェア。中でも、ブライダルファッションのトップデザイナー、桂由美さんがゲストに招いたファッションショーは、大変な賑いを見せた。清潔な白無垢も個性的に、また振袖は、金箔を散りばめた豪華なもの、彼女独特の世界に観客はため息も。ちろん、人気のウエディングドレスも紹介され、トータルなブライダルファッションへの提言が成された。海と山が見える最高のロケーションでの結婚式は、女性の永遠の憧れになりそうだ。

TOPICS

●谷村新司スペシャル

ディナーショー
日時 10月27日(日)
受付 5:30~20:00
お食事 6:00~
ショー 7:00~
場所 ポートピアホテル
南館1F・大輪田の間
料金 ¥45,000



谷村新司さん

★ポートピアホテル開業10周年と谷村新司20周年記念として当日、スペシャルプレゼントをご用意してお待ちしております。

■ご予約・お問い合わせは営業企画まで。
☎303-5223

●秋のブライダルフェア

和装コレクション
去る8月25日、ホテルゴールブリックで行われた、リッツ和装コレクション「平成の

PRESENT CORNER



●応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1大神ビル9F「月刊神戸っ子」神戸百店会プレゼント係までご応募下さい。9月末日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選葉書を発送、葉書を持って神戸っ子まで、プレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

●UCCよりプレゼント

日本のコーヒーの原点とも言える神戸。その神戸で生まれたUCCから、味にうるさい神戸のコーヒーファンを納得させる深い香り・コクを持たせた「神戸珈琲・異人館倶楽部300g缶」をプレゼント。6名様に。



雅は、和装のみに焦点を絞ったオリジナルテイラー溢れるものとなった。ゲストは歌舞伎ブームの新しい担い手、片岡孝太郎。ウエディングドレスにはない、日本の伝統美を改めて見直しつつ、現代の感覚で和装をとらえるきっかけとなった。

●グルメ・クッキング・パーティー

★お弁当作りとグルメの会
日時 10月30日(水)
場所 ポートピアホテル南館4Fやわらぎ

★洋菓子教室
☎302-1111

日時 10月29日(火)
場所 オリエンタルホテル1F 桜の間
☎331-8111